

# NPO 法人「飛んでけ！車いす」の会

## 2018 年度 事業報告書

### (海外事業)

#### 1) 車いす輸送事業

##### ①車いすを届ける

本年度は 90 台の車いすを届けました。個人旅行の方、修学旅行などいろいろな方たちの協力をいただきました。北海道国際交流センターの高校生派遣のプログラムで 5 台の車いすが初めてパラオに届き、届けた国は 81 カ国になりました。また、北大で研究していた女医さん経由でモンゴルに 8 台、タイのウドンターニー県には船便で 24 台が届けました。活動開始から 3 月末までに 2906 台の車いすを届けました。

##### ②提供された車いす

本年度は、個人や団体から 87 台を提供していただきました。提供はリピーターの方や団体も多く、用途・サイズが合うものから、海外へ運ばれています。車いす集荷ボラが活躍しています。

##### ③車いす整備

整備ボラは毎週火曜日に定例の整備活動を行いました。また、NEC 関係者や個人参加者も第 4 土曜日に活動を行いました。北星学園女子高校、20 周年記念若者派遣の学生が自分たちで車いすを整備して、カンボジアやタイに運びました。

##### ④車いすコーディネーター

旅行者の申し出により、現地団体等と英語で連絡を取り、車いすが必要な方の体や生活状況の情報を基に選定し、旅行者に空港等で受領してもらい、現地で届けるまでの一連の仕事を現在は 3 名でやっています。

#### 2) 車いす海外整備事業(JICA 草の根協力事業「車いす整備・修理技術の移転 in Bali」)

2018 年 11/11~14 の 4 日間インドネシア、バリ島の施設において第一回「車いす整備・修理講座」を行いました。整備から 4 名、サポート 2 名が参加し、実施しました。受講生 22 名は、4 班に分かれて熱心に学び、次々と修理・整備を習得していました。この事業はあと 3 回の実践が残っており、整備技術を移転して、長く安全に車いすを使えることを目指しています。

### (国内事業)

#### 1) 広報活動

##### ①「飛んでけ」20 周年事業

5 月 17 日に設立 20 周年を迎え、様々な事業を行い、広報や会員定着、拡大を目指しました。

##### a. 20 周年記念誌の制作

さぼーとほっと基金に寄付をいただいた中から、37 ページの記念誌を発行しました。

OB なども関わり、活気ある作業をして、記念パーティ出席者と正会員に配布しました。

##### b. 若者派遣事業

「飛んでけ」の活動を若い人たちに体験してもらうために、「もってけ！車いす」として若者を公募し、5 名がタイのバンコクとウドンターニーで交流、研修しました。

##### c. 整備の DVD 作成

当会の要であり、継承していききたい整備技術を目で見てわかる DVD として作成し、英語翻訳版をアジアを中心に車いすを届けている団体に送付しました。(ろうきん助成)

##### d. 記念講演会と祝賀会の開催

10/7 に、20 周年講演会「飛んでいった！車いすのお話あれこれ」として、タイのナタワンさん、フィリピンのアデラさん、ネパールのスルヤさんをお呼びして北海道クリスチャンセンターで記念講演会を開催しました。それぞれの国の福祉事情や飛んでけが果たしている役割などについてお話いただきまし

た。「もってけ！車いす」の活動発表もあり、参加者は約 100 名以上となりました。

その後、立食形式での記念祝賀会を行い、これまで関わってきた方の表彰やあいさつ、ライブ演奏など、和やかな雰囲気の中で交流を楽しみました。

②会報誌「とべとべ」を年 3 回（74-76 号）制作・発行しました。また、英語のホームページの整備をして、順次情報を掲載しています。そのほか、Facebook から情報発信しており、SNS から「飛んでけ」に興味を持つ方たちに情報を提供しています。

### ③講演活動と報道

「飛んでけ」の講演活動では活動の紹介のみならず、海外整備と受講障がい者の様子を伝えるなど、幅広い視点でおこなっています。本年度は、北星学園女子高校、札幌エルプラザ、千歳ロータリークラブ、小樽市望洋台中学校などで講演する機会がありました。北海道新聞、毎日新聞、読売新聞にも記事が掲載されました。東京のラジオ局 2 件、札幌の地域 FM にも取材を受けました。

### ④パラダイス・カフェ

ネパールからの留学生を招き、その国の食べ物をいただきながら、国の紹介や車いす事情などを話していただく国際交流の会を開催しました。

### ⑤カレンダープロジェクト

多くの企業・団体や会員の皆様のご協力のもと、1 月 5 日（土）に地下歩行空間にて、リサイクル販売会を行いました。正月明けは初めてでしたが、本事業は恒例となっており、売上は 179,784 円でした。

## 2) その他事業

### ①2019 年度参加イベント

北海道 NGO ネットワーク協議会主催の国際協力フェスタ 2019 に参加し若者体験「もってけ！車いす」の活動発表を行いました。

### ②黄色いレシートキャンペーン

毎月 11 日の黄色いレシートキャンペーンに参加。イオン桑園店店頭にて声掛けを行いました。2018 年分として 2019 年 4 月に商品券として 105,100 円いただきました。

### ③国内整備講座

今年度は北海道 JICA センターにおいて、JICA 草の根国内事業の一環として、車いすの整備体験（パンク直し）と試乗を行い、小学生にも人気でした。

### ⑤受賞

2019 年 1 月にシチズン時計による、シチズン・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。札幌青年会議所などが主催する「サッポロスマイルアワード」で準大賞をいただきました。